

# 【11】後期課程の履修と科目登録について

## 1.履修上の注意

2020年度以降生は指導教員の「演習Ⅰ・Ⅱ」を登録して、研究指導を受けること。

また、研究指導科目のうち、指導教員の指示により1つ以上は春学期・秋学期とも登録し、指導を受けなければならない。

2019年度以前生は指導教員の「特殊研究」を登録して、研究指導を受けること。

特殊研究以外の科目は、指導教員の指示により、登録すること。

博士課程後期課程の科目は、原則として履修中止不可とする。

- ・間違った科目コードで登録することのないように注意すること。科目コード8桁(グローバル・スタディーズ研究科後期課程の設置科目は418で始まる)＋クラスコード3桁
- ・WEB登録の手続は、余裕をもって、期日のサービス時間内に登録を完了させること。本学のネットワーク障害やサーバ障害によってWEB登録のサービスが中断される場合を除き、個人の事情(パソコンの不具合など)による登録手続の未完了や登録もれ、ミスについては対応しない。
- ・春学期開講科目については、WEB登録期間終了後は、変更(追加・削除)は認めない。
- ・春学期開講科目、秋学期開講科目ともに4月のWEB登録期間に登録する必要がある。ただし、秋学期開講科目については、4月に科目登録したのち、秋学期の講義開始前(9月)に、登録変更(追加・削除)を受け付ける。登録変更の日程は7月に掲示する。

## 2.前期課程科目の履修について

指導教員が必要と認めた場合は、前期課程・学部の科目を登録履修することができる。

ただし、前期課程・学部科目はWEB登録できない。登録期間中に事務室にて所定用紙により登録すること。履修中止についてはP.40を参照すること。

## 3.博士課程の研究指導について

- 指導教員は、研究計画に対し、指導・助言を行う。  
(※研究テーマの変更等で指導教員の変更を希望する場合は、所属するクラスターの教務担当または研究科教務主任に申し出る。)
- 国内外の学会、研究会での研究発表を奨励する。
- 基本的に2年次(入学後4セメスター目〔休学期間を除く〕)に、博士学位論文予備審査を受けることが望ましい。合格した場合には、博士論文作成が許可される。

## 4.科目登録スケジュール

### WEB登録

日時： 4月5日(水)10:00～4月6日(木)17:00(日本時間)

方法： WEBによる登録(学修支援システムDUETによる履修科目登録)  
パソコンから科目の登録を行う。自宅のパソコンからも登録可能。  
期間内であれば、何度でも変更・修正可能。  
詳細は、別紙パンフレットを参照すること。

特別学生およびWEB登録が不可能な場合は、4月5日(水)16:00(日本時間)までにグローバル・スタディーズ研究科事務室へ相談に来ること。

### **登録科目確認表の配布**

以下の期間内に、「学修支援システム DUET」よりダウンロードし確認すること。

日 時： 4月12日（水）～14日（金）

※ 登録エラーがあれば、上記期間の事務室開室時間内に事務室で修正手続を行うこと。

### **5.外国の大学院への留学**

大学院学則第20条の2（在学中、研究科委員会〈教授会〉が本人の教育上有益と認め、学長が承認した場合に限り、本学の認定する外国の大学の大学院に留学することができる。ただし、本学に1年以上在学した者）によって在学留学することができる。なお、留学期間は修業年限および在学年限に算入される。

### **6.博士課程教育リーディングプログラム「グローバル・リソース・マネジメント」について**

博士課程教育リーディングプログラム「グローバル・リソース・マネジメント」（プログラム略称：GRM）の履修については、博士課程教育リーディングプログラム「グローバル・リソース・マネジメント」について（P.82）及び博士課程教育リーディングプログラム「グローバル・リソース・マネジメント」履修要項を熟読すること。

### **7.4年目以降の学費について**

3年以上在学（休学期間は含まない）した場合は、次の学期から授業料及び教育充実費が半額となる。ただし、学部又は大学院の授業科目（博士後期課程の「研究指導科目」は除く）を履修する場合および長期履修学生については適用されないので注意すること。